

魔法の水洗トイレ!給水・排水が不要

トイレの常識を変える

排水が無いため上下水道が不要!
限りなく無臭に近いトイレ空間を実現!



省資源・環境にやさしい・衛生的・省資源

給排水設備の必要がない・浄化槽内蔵自己処理型水洗トイレ

スズキハウスサービス・各務原インター展示場

給水・排水設備が不要・移動可能・自己処理型水洗式トイレ

木製(防腐・塗装済)

移動式・水洗式トイレPE製

固定式・洗面化粧台付・水洗式トイレ



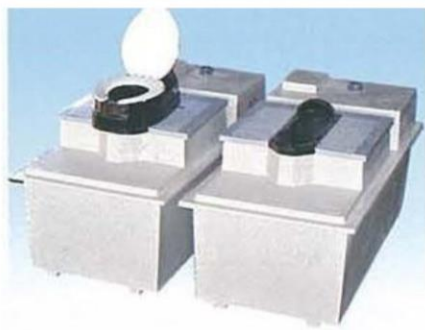
幅1,160 × 奥行き2,060 × 高さ2,916mm
(階段を含める奥行き2,960mm)
動力/100V電源(70W)



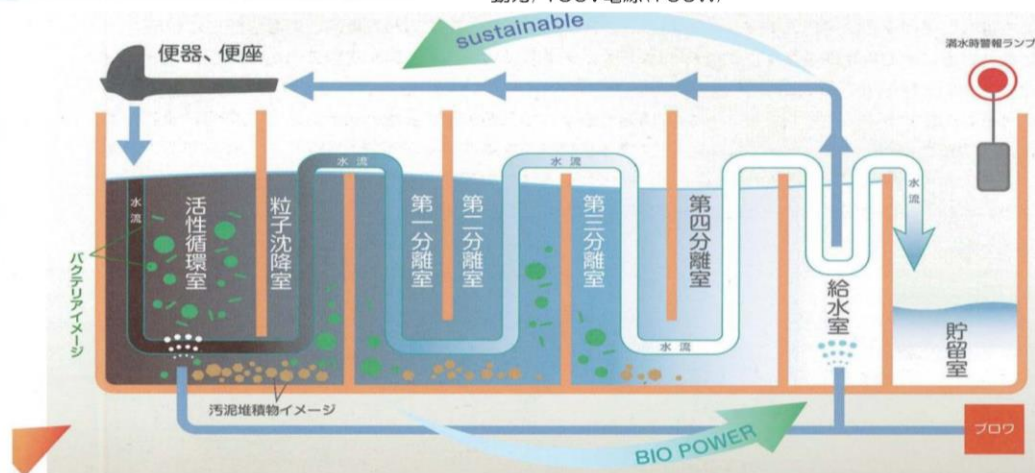
幅900 × 奥行き1,800 × 高さ2,870mm
(階段を含める奥行き2,360mm)
動力/100V電源(70W)



幅1,160 × 奥行き2,060 × 高さ2,350mm×2棟
(階段を含める奥行き3,400mm)
動力/100V電源(700W)



▲便座は洋式と和式の2タイプがあります。
(国交省の定める快適トイレは)洋式が基準です



「ウォータス™」と他の非常用トイレの違い

(以下の比較表は、弊社独自による評価であり公的な物ではありません。)

種類	分類	特長	用途	臭気	個室	電気	水道	下水道	最終処理方法	トイレ機能評価		課題
										平常時	災害時	
一般トイレ	常設水洗	自宅・公共施設等の一般的なトイレ	常設、日常使用	無	有	不要	必要	必要	公共下水道直接放流もしくは合併浄化槽放流	◎	×	現代日本人が普段の生活で当たり前前に利用している。衛生的で快適。平常時には特に問題はない。
仮設トイレ	乾式	下部に便槽がある	野外イベント、工事現場、災害時等	有	有	不要	不要	不要	バキュームカーによる汲取りが必要	△	○	便槽の真中に汚物が堆積するので、タンクが満杯になるのが早く、使用不能になる。臭気の問題。
	簡易水洗式	下部に便槽がある	野外イベント、工事現場、災害時等	有	有	不要	必要	不要	バキュームカーによる汲取りが必要	○	△	汚物を流す時に水を利用するので、タンクが満杯になるのが早く、使用不能になる。
	水洗式	下水道に直結	野外イベント、工事現場、災害時等	無	有	不要	必要	必要	公共下水道直接放流	◎	×	インフラ正常時には、通常のトイレと遜色無く、極めて衛生的だが、上下水道が遮断の際には使用不能になる。
マンホールトイレ	乾式	下水道に直結	災害時等	有	テント	不要	不要	必要	公共下水道直接放流	△	×	個室が薄い布地テント製なので、防犯上極めて不向きで、特に女性は不向き。
バイオトイレ	乾式	オガクズによる微生物処理	介護、災害時等	無	有	必要	不要	不要	微生物処理されたオガクズを定期的に掻き出し廃棄	△	×	便槽のオガクズ管理が難しく、電力を使用。また、定期的におガクズの交換が必要。
ウォータス	水洗式	活性汚泥処理方式	野外イベント、工事現場、災害時等	無	有	必要	初期のみ必要	不要	最終的には発生汚泥を汲取り廃棄	○	◎	水生微生物による活性汚泥処理方式のため、汲取り回数は少なくすむが運転初期時に、タンク内への貯水が必要。少量の電力が必要。

大規模災害時評価の基準として、ライフラインが壊滅的被害状況において機能させる為の太陽光発電、蓄電池を使用することを想定しております。

「ウォータス」景観や用途に応じたさまざまな施工事例



上屋(トイレブース)は景観や用途に対応しいろいろなデザインができます。地元産木材を使用すればCO₂削減にもつながります。